

Tokyo Tobihino Rotary Club



会長テーマ

会員同士の親睦を深めると共に、
地域社会の奉仕を拡大していく。

2024-25 Weekly Report vol.37-44



会長 仙波秀夫



幹事 日高絢子

2025年6月15日(日) 第1726回 振替例会 日野市国際交流協会との交流会 於:高幡不動尊

日野市国際交流協会会員との交流。

参加は会員14名、外国人のお客様+日野市国際交流会スタッフ28名、米山奨学生 汪様

● イベント内容は、地元の有名寺院・高幡不動尊金剛寺の文化財探求と、多摩地区唯一と言われる紫陽花鑑賞。

● スケジュールは、本堂(護摩焚き修行体験)→あじさい鑑賞(境内から山道)→休憩→奥殿参詣(日本一と言われる丈六不動三尊拝観)→大日堂で鳴り龍→境内の新撰組両雄の碑を見て仁王門で解散。

今回のプログラムは、今期奉仕プロジェクト委員会が活動計画で掲げた国際交流の一環として初めて実行されました。

日野市内に居住している外国人の皆さんと個人的に知り合い、日常的に交流している会員もいますが、ほとんどの会員は普段から親しく交流する機会もなく、ふれあいもほとんどありません。

このような現状を打破するため、海外からこの街に来られた皆さんとふれあい、祖国の生活や文化を知り、言語や生活習慣の違いを乗り越えて交流を深めることで、共存し和やかに暮らせると考えています。

国際的な組織であるロータリークラブとして、身近に住む外国人と幅広く交流できれば、国際親善に寄与できると考え、今回初めてのイベントを実施しました。

参加された皆さんの中には、仏教に興味を持ち、高幡不動尊だけでなく全国の神社仏閣を訪れ、歴史に詳しい方もおられるかと思いますが、護摩

修行の体験はおそらく初めての経験だったのではないのでしょうか。

また、急な雨であじさいを見ることができませんでした。

お不動様のあじさいは、外国人の方々も見たことがあるかもしれませんが、6月1日から30日までアジサイ祭りが開催中で、見頃となった250種約7,800株のいろいろな表情を持つアジサイをゆっくりと見ていただきたかったです。

アジサイは、日本の固有種ではなく、中国・台湾・北アメリカが原産国です。落葉性の低木で、多くの種類が5月から7月に花を咲かせ、秋から冬には落葉します。世界的に人気のある花木で、別名「七変化」や「八仙花」などがあり、種類は2,000種以上あります。(ネット情報より)

奥殿参詣では、日本一と言われる丈六不動三尊を拝観し、天日堂は弘法大師の生誕日で拝観できませんでしたが、鳴り龍体験は行うことができませんでした。

堂内で本格的な作法で振る舞っていただいたお茶は、外国人には物珍しかったのか、お代わりをされていました。予定していたアジサイも、境内の新撰組両雄の碑も、帰路に各々が見ていました。

出席報告	総数	出席	MU前	MU後	欠席	出席率
第1726回	28	21	2	-	6	78.6
第1724回	28	19	1	0	10	71.4

ニコニコBOX 本日 20,000円 累計 977,363円
本年度目標額1,200,000円 達成率81.4%

※今週のメイクアップ 水野さん、守重さん
※先々週の後メイクアップ なし

